

# 女性のエンパワーメント事業【鹿児島県】

個別事業費	5,372 千円
交付金額	2,686 千円

## 地域の実情と課題

(1) 職場

- ・ 固定的な性別役割分担意識に基づくアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)や長時間労働を中心とした労働慣行(男性中心型労働慣行)により、女性に家事・育児・介護等の負担が偏っており、女性が能力を十分に発揮して働くことが困難となっている。
- ・ 女性の労働力率の状況において、出産・育児期の就業中断による「M字カーブ」は改善されつつあるが、子育て期以降は、パートタイム労働等の非正規雇用の割合が高い。

(2) 地域

- ・ 議員や県・市町村の管理職、地域コミュニティ組織の長などに占める女性の割合は依然低く、政策・方針決定過程への女性の参画は進んでいない。

## 目的・目標

ジェンダー平等の推進を図る観点から、女性のスキル向上やネットワークの構築に関する各種セミナーや交流会を開催し、様々な分野における女性の参画を支援する。

- ・ 就業・起業やキャリアアップの意欲・意識が向上した受講者の割合  
目標値:85% 報告時:100%
- ・ 管理職への昇進意欲や仕事へのモチベーションがアップした受講者の割合  
目標値:85% 報告時:89%
- ・ 議員や地域コミュニティ等のリーダー等を目指す意欲・意識が向上した受講者の割合  
目標値:85% 報告時:81%

地方自治編のセミナーにおいてのみ、目標値に達しなかった。しかし、「意欲・意識は変わらなかった」と回答した受講生から「もっと勉強したい」「まずは周りに学びを共有したい」といった、次の行動への意欲をうかがわせる回答も見られ、意欲促進に寄与できたと考えられる。

## 事業の特徴

女性ワーキンググループにおいて、協議・意見交換を行い、各種セミナー等の事業に反映させることにより、当県の実情に応じた取組の効果的な推進が期待できる。

企業経営者や管理職向けに実施する職場におけるジェンダー平等推進事業と併せて、本事業の各種セミナーの広報及び参加促進を図る。企業トップから管理職・女性社員が参加するよう働きかけを行うことで、企業内の気運醸成につなげる。

## 連携団体

鹿児島県商工会議所連合会、鹿児島県商工会連合会、鹿児島県経済同友会、鹿児島県経営者協会、鹿児島県中小企業団体中央会、鹿児島県農業協同組合中央会、鹿児島県漁業協同組合連合会、鹿児島県森林組合連合会、鹿児島大学、鹿児島労働局、鹿児島県市長会、鹿児島県町村会

## 事業の効果

キャリアデザインセミナーにおいては受講者の年齢幅や様々な職業、立場の女性の参加があり、参加者それぞれの悩みや個別の課題の背景に共通する社会的な背景について深める機会を提供できた。

働く女性・地方自治を担う女性のエンパワーメントセミナーに関しては2セミナー合同で実施した結果、双方の受講者に対して、立場を超えて共感できる悩みや課題があることが共有できた。また共通講座以外でそれぞれのニーズにあわせた各講座も実施したことで、それぞれの活動の場での実践を促すような意欲の向上に寄与した。

## 今後の課題

学びの継続・発展のために、セミナー期間終了後も繋がりを持ち続けられるような受講者同士の交流の場などの必要性を感じた。

また、対面とオンラインのハイブリッド開催に関しては、離島や遠方の受講者の学習の機会となる一方で、効果の最大化には難しさを感じる回もあったため、対話の比重が高い回などは特に、実施手法の十分な検討が必要。

# 事業の概要

## ○ 女性のキャリアデザインセミナーの開催

- (1) 目的
  - ・ 女性の就職・就業継続や起業等を含むキャリア形成の支援
  - ・ 参加者同士のネットワークづくり
- (2) 対象  
就業している女性又は就業しようとする女性
- (3) 内容
  - ① 「アサーティブ・コミュニケーション」(R7.10.23)
    - ・ 講師:高崎 恵氏(アサーティブ・トレーナー)
    - ・ 参加者: 8人
  - ② 「わたしと社会保障」(R7.11.16) ※
    - ・ 講師:吉永 亜矢氏(特定社会保険労務士)
    - ・ 参加者: 8人(うちweb5人)
  - ③ 「キャリアプランを描く」(R7.12.6)
    - ・ 講師:松崎 陽子氏(キャリアコンサルタント)
    - ・ 参加者: 4人
  - ④ 「Her Stories」(R8.2.15)
    - ・ 講師:県内で働く女性、経営者、管理職をしている女性等
    - ・ 参加者: 9人

※は働く女性・地方自治を担う女性のエンパワーメントセミナーと合同開催



## ○ 働く女性・地方自治を担う女性のエンパワーメントセミナーの開催

- (1) 目的
  - ・ 管理職として必要なマネジメント能力を含む能力向上支援
  - ・ 地方自治、地域経営の中心的担い手となる女性の育成
  - ・ 参加者同士のネットワークづくり
- (2) 対象  
管理職や管理職候補の女性、管理職を目指す女性  
地域自治組織やNPOの活動実践者、地方自治体職員、政治参画を目指す女性
- (3) 内容
  - ① 「女性のエンパワーメントについて」(R7.10.26)
    - ・ 講師:たもつ ゆかり氏(オフィスピュア代表)
    - ・ 参加者: 37人(うちweb19人)
  - ② 「わたしと社会保障」(R7.11.16)※
    - ・ 講師:吉永 亜矢氏(特定社会保険労務士)
    - ・ 参加者: 28人(うちweb15人)
  - ③ 「働く女性と健康～私自身のこと、職場のこと～」(R7.11.18)
    - ・ 講師:川島 恵美氏(株式会社Keep Health産業医)
    - ・ 参加者: 29人(すべてweb)
  - ④ 「SDGsとジェンダー平等」(R7.11.24)
    - ・ 講師:山田 成美氏  
(みやざきSDGsプラットフォーム副代表幹事)
    - ・ 参加者: 26人(うちweb12人)
  - ⑤ 「アサーティブ・コミュニケーション」  
(奄美会場 R7.11.5 鹿児島会場 R7.12.20)
    - ・ 講師:高崎 恵氏(アサーティブ・トレーナー)
    - ・ 参加者: 8人(R7.11.5)、28人(R7.12.20)
  - ⑥ 「『自分らしい働き方』のキャリアサポート」(R8.2.7) ☆
    - ・ 講師:津曲 慎哉氏(えびの電子工業株式会社代表取締役社長)
    - ・ 参加者: 11人
  - ⑦ 「地方自治の基本～地方分権・地方創生の動きを踏まえて～」(R7.11.29) ★
    - ・ 講師:桑野 斉氏(宮崎大学 地域資源創成学部 教授)
    - ・ 参加者: 18人(うちweb9人)
  - ⑧ 「地域課題解決の基本を学ぶワークショップ」 ★  
(奄美会場 R8.2.10 鹿児島会場 R8.2.23)
    - ・ 講師:たもつ ゆかり氏(オフィスピュア代表)
    - ・ 参加者: 6人(R8.2.10)、17人(R8.2.23)
  - ⑨ 「Closing セミナー」(R8.3.7)
    - ・ 参加者: 29人(うちweb12人)

※は女性のキャリアデザインセミナーと合同開催

★は地方自治編のみ、☆はマネジメント編のみ



# 事業の概要

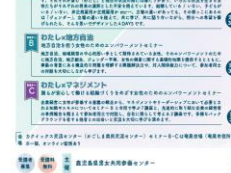
## ○ 女性ワーキンググループ による協議

- (1) 目的  
女性が職場で能力を発揮する上での課題や、必要な取組について意見交換を行い、県の施策・事業に反映させる。

- (2) 構成員  
県内企業で働く女性 12人

- (3) 開催回数  
2回 (R7.5.27、R8.2.6)

- (4) 会議概要
- ・男女共同参画の現状について
  - ・女性活躍推進に向けた県の取組について
  - ・ワークショップ  
「職場におけるジェンダー平等について」
  - ・意見交換 等



## 結果・実績

	目標・KPI	目標値	実績	達成率
事業目標	就業・起業やキャリアアップの意欲・意識が向上した受講者の割合	85% (R8.3)	100% (R8.3)	118%
	管理職への昇進意欲や仕事へのモチベーションがアップした受講者の割合	85% (R8.3)	89% (R8.3)	105%
	議員や地域コミュニティ等のリーダー等を目指す意欲・意識が向上した受講者の割合	85% (R8.3)	81% (R8.3)	95%

地方自治編のセミナーにおいてのみ、目標値に達しなかった。しかし、「意欲・意識は変わらなかった」と回答した受講生から「もっと勉強したい」「まずは周りに学びを共有したい」といった、次の行動への意欲をうかがわせる回答も見られ、意欲促進に寄与できたと考えられる。

